

役者絵展



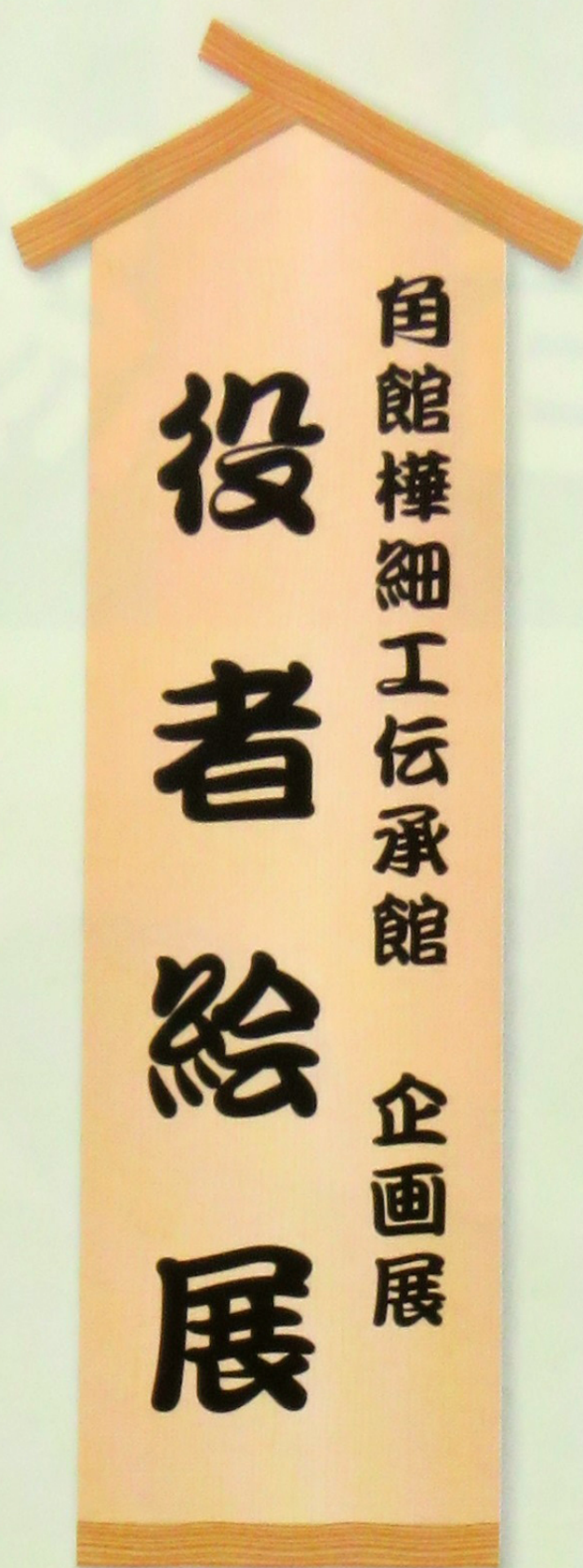
「菅原伝授手習鑑 車引 梅王丸」 七世 松本幸四郎

角館樺細工伝承館

会期 平成28年6月25日(土)～8月28日(日)



「伽羅先代萩 床下 仁木弾正」
四世 沢村 源之助



「京鹿子娘道成寺 白拍子花子」
六世 中村 歌右衛門



「雪暮夜入谷畦道 片岡直次郎」
十五世 市村 羽左衛門

浮世絵の一分野である役者絵は、美人画とともに浮世絵の成立から発展に至るまで重要な役割を担ってきました。それは、舞台姿や似顔絵・死絵など歌舞伎役者の姿を余すところなく描いて、現代のプロマイド同様、大量に制作販売されました。

角館は、古くから芝居小屋「鴨川座」・お祭り・雛人形（特に押絵）・絵画など、歌舞伎の影響を受けた大衆文化が根付いています。

役者絵は、そうした角館の文化の一面を伝える、貴重な史料となっています。



「菅原伝授手習鑑 車引 松王丸」
六世 坂東 彦三郎

角館樺細工伝承館

◎開館時間 午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)

◎観覧料 大人(高校生以上) 300円[200円]
小人(小中学生) 150円[100円]

※[]内は20名以上の団体料金
◎仙北市民は無料。

秋田県仙北市角館町表町下丁10-1

TEL 0187-54-1700 FAX 0187-54-1701